

「ぎょさい」令和二年度 加入実績見込み 一千四百九十六億円に

令和二年度は、加入計画を一千五百二十億円と設定し、漁協・系統団体・行政の協力のもと推進を行ってききました。年度末では一千四百九十六億円の加入実績見込であり、加入計画を二十四億円下回る見込みです。また、前年度実績に対して三十七億円ほど下回る見込みとなっています。

漁業種類別に前年度と比べますと、2号漁業の漁船漁業では、小型合併、いか釣り、一般刺し網等の新規加入や、一般底びき網等で契約割合の引上げが図られましたが、さんま棒受網、ほたて貝桁網等で共済限度額が下降したこと等により十三億八千万円減少、定置漁業では、春さけ定置、小型定置の新規加入がありました。秋さけ定置、一般大型定置で共済限度額が下降したこと等により二十五億五千万円減少する見込みです。特定養殖共済では、藻類のこんぶで共済限度額が上昇したこと、貝類のほたて貝等で新規加入や契約割合の引上げが図られたこと等により、三億円増加する見込みです。また、漁業施設共済では、養殖施設の新規加入がありました。定置網でさけ定置の休業等があったことにより、三千万円減少する見込みです。

ぎょさい・積立ぶらすに対する漁業者のご理解はもとより、加入推進に携わった漁協関係者皆様のご協力に感謝申し上げます。

令和二年度 ぎょさい加入実績状況

金額単位：億円

区分		項目	本年度 計画 A	1 月 末 実 績	2・3月中 加入見込	本年度 加入見込 B	B/A (%)	前 年 度 実 績	
漁業	漁獲共済	1号漁業	81.0	74.5	0.0	74.5	91	74.8	
		2号漁業	漁船漁業	856.0	329.7	511.1	840.8	98	854.6
			定置漁業	372.0	375.2	4.4	379.6	102	405.1
			小 計	1,228.0	704.9	515.5	1,220.4	99	1,259.7
		計	1,309.0	779.4	515.5	1,294.9	98	1,334.5	
	共済	特定養殖共済	藻 類	43.0	45.9	0.0	45.9	106	43.6
			貝 類 等	95.0	79.4	13.3	92.7	97	92.0
			計	138.0	125.3	13.3	138.6	100	135.6
		漁業施設共済	養殖施設	8.0	8.0	—	8.0	100	7.7
		定置網	59.0	48.9	—	48.9	82	49.5	
	計	67.0	56.9	—	56.9	84	57.2		
	合 計	1,514.0	961.6	528.8	1,490.4	98	1,527.3		
		地域共済(休漁補償)	6.0	5.4	—	5.4	90	5.7	
		総 合 計	1,520.0	967.0	528.8	1,495.8	98	1,533.0	
		加 入 件 数	8,261	6,414	1,224	7,638	92	7,534	

漁獲共済の集団加入における件数は1集団1件、漁業施設共済の養殖施設における件数は幹縄1本当たり1件である(以下同様)。

令和2年度 ぎょさい支払実績状況

金額単位：億円

区分		項目	1月末 支払額	2・3月中 支払見込	本年度 支払見込	前年度 支払額
漁獲共済	1号漁業	ほたて貝桁網	1.32	0.88	2.20	5.84
		さんま棒受網	40.39	17.96	58.35	11.33
	2号漁業	小型合併	0.22	17.03	17.25	17.91
		すけとうだら刺し網	7.25	2.31	9.56	4.42
		一般底びき網	2.09	—	2.09	1.55
		かに籠	1.96	—	1.96	2.19
		かに籠	1.78	—	1.78	3.08
		上記以外の漁船	1.46	0.16	1.62	1.48
		漁船計	55.15	37.46	92.61	41.96
	定置漁業	さけ大型定置(秋)	0.72	1.61	37.54	50.15
		小型定置	0.72	0.65	1.37	1.88
		上記以外の定置	0.70	0.68	1.38	2.98
		定置計	37.35	2.94	40.29	55.01
		小計	92.50	40.40	132.90	96.97
	計	93.82	41.28	135.10	102.81	
特定養殖共済	藻類	0.09	0.23	0.32	0.11	
	貝類等	ほたて貝等	13.02	0.01	13.03	12.70
		上記以外の養殖	0.06	—	0.06	0.05
		貝類等計	13.08	0.01	13.09	12.75
		計	13.17	0.24	13.41	12.86
漁業施設共済	定置網	0.72	—	0.72	0.16	
	養殖施設	0.06	—	0.06	0.06	
	計	0.78	0.00	0.78	0.22	
	合計	107.77	41.52	149.29	115.89	
地域共済(休漁補償)			0.30	—	0.30	—
総合計			108.07	41.52	149.59	115.89
支払件数			1,850	349	2,199	1,907

令和2年度 積立ぶらす引受・払戻の実績状況

1. 引受実績表

金額単位：億円

区分	1月末実績		2・3月中実績見込		本年度実績見込		前年度実績	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
漁獲共済	2,220	60.74	859	12.85	3,079	73.59	3,016	65.79
特定養殖共済	1,271	6.62	251	0.79	1,522	7.41	1,365	6.50
合計	3,491	67.36	1,110	13.64	4,601	81.00	4,381	72.29

金額は、漁業者積立申込金額である。

※新型コロナウイルスの影響に伴う特例措置による積立免除金額5.19億円を含む。

2. 払戻実績表

金額単位：億円

区分	1月末実績		2・3月中実績見込		本年度実績見込		前年度実績	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
漁獲共済	1,594	168.74	374	38.16	1,968	206.90	1,771	179.82
特定養殖共済	669	17.70	87	0.67	756	18.37	500	17.27
合計	2,263	186.44	461	38.83	2,724	225.27	2,271	197.09

金額は、払戻補てん金(漁業者1:国3)の合計である。

※新型コロナウイルスの影響に伴う特例措置による積立免除金額1.46億円を含む。

令和二年度共済金支払見込み

共済金の支払実績は、百四十九億五千九百万円となり過去最大となる見込みです。前年度と比べますと、漁船漁業のほたて貝桁網で四十七億二百万円、小型合併で五億一千四百万円増加する見込みです。一方、定置漁業で十四億七千二百万円減少の見込みとなりましたが、合計では三千三億七千万円増加する見込みです。

積立ぶらすの引受・払戻見込みについて

引受実績は四千六百一件、漁業者積立申込金額で八十一億円、前年度と比べますと二百二十件、金額では八億七千一百万円増加する見込みです。払戻実績では二千七百二十四件、二百二十五億二千七百万円、前年度と比べますと件数で四百五十三件、金額では二十八億一千八百万円増加し、過去最大の払戻となる見込みです。

令和三年度の加入推進について

令和三年度の加入計画は、今月、全道で開催されます地区漁協組合長会議で詳細を説明する予定ですが、共済金額の加入目標額を一千四百七十億円と定め、「未加入地域における主要漁業・養殖業の加入推進」、「継続契約における補償内容の充実(積立ぶらすとのセッ ト加入)」、「定置漁具(漁業施設共済)の加入拡大」の三点を重点推進事項とし、本年度で二年目となる「ぎょさい普及推進全国運動」令和の備えもぎょさいと「ぶらす」に呼応し、国の政策目標である「漁業生産の九割が漁業収入安定対策に加入すること」に向け、引き続き未加入となつてい る主要漁業・養殖業の水揚げ状況や実態の把握に努め、漁協・系統関係団体・行政と連携を図りながら「ぎょさい・積立ぶらす」が漁業経営を守る役割を充分発揮出来るよう、一層の浸透・定着を目指すこととしております。

令和二年度第二回「ぎよさい・積立ぶらす」北海道推進協議会

加入率はぎよさい81%、積立ぶらす77%

「ぎよさい・積立ぶらす」の普遍的な加入実現のため、道庁及び在札系統団体の漁連・信漁連・基金協会道支所・共水連道事務所・共済組合で構成する「ぎよさい・積立ぶらす」北海道推進協議会の令和二年度第二回会議が三月二十六日に開催されました。

会議では、座長の矢本諭道水産林務部水産経営課長の挨拶の後、令和元年度マーケットに対する補償水準（共済限度額）ベースの実績見込、令和三年度加入目標等について事務局より報告がなされました。

三月末実績見込では、漁業共済（漁獲・特定養殖共済のみ）の加入実績（共済限度額）はマーケット金額の二千二百五億円（令和元年度値修正）に対し、一千七百八十六億円（令和二年四月～三年三月）で、主要漁種の水揚げ減少による補償水準（共済限度額）の下降により、前年度に比べ八億円減少し、加入率は八十一%となる見込みです。

積立ぶらす（漁業者最大積立額×4）の加入実績は、同じくマーケット金額の二百五十七億円に対し、一九九十九億円で、前年度に比べ金額で五億円減少し、加入率は七十七・三%となる見込みです。

「ぎよさい・積立ぶらす」北海道推進協議会

出席者名簿

	所 属	役 職 名	氏 名
座長	北海道水産林務部	水産経営課長	矢本 諭
委員	北海道漁業協同組合連合会	代表理事 常務	本間 靖 敏
	北海道信用漁業協同組合連合会	代表理事 常務	須崎 勝 則
	基金協会北海道支所	運営副委員長	菊地 英 治
	共水連北海道事務所	所 長 代 理	宮部 一 茂
	北海道漁業共済組合	専 務 理 事	津田 要



▲矢本座長

令和3年3月実績見込み(漁獲共済・積立ぶらす)

(1) 漁業共済：共済限度額

漁種	マーケット	R02.04-R03.03	R03.03末加入率	H31.04-R02.03	R02.03末利用率	実績増減	加入率増減	
1号		11,027	8,477	76.8%	8,552	77.5%	-75	-0.7%
2号	漁船	127,944	100,657	78.6%	106,445	83.1%	-5,788	-4.5%
	定置	44,735	42,670	95.3%	45,961	102.7%	-3,291	-7.4%
漁獲計		183,706	151,804	82.6%	160,958	87.6%	-9,154	-5.0%
特定		36,826	26,844	72.8%	28,500	77.3%	-1,656	-4.5%
合計		220,532	178,648	81.0%	189,458	85.9%	-10,810	-4.9%

(2) 積立ぶらす：漁業者最大積立額×4

漁種	マーケット	R02.04-R03.03	R03.03末加入率	H31.04-R02.03	R02.03末利用率	実績増減	加入率増減	
1号		1,828	1,281	70.0%	1,280	70.0%	1	0.0%
2号	漁船	11,219	8,530	76.0%	8,839	78.7%	-309	-2.7%
	定置	8,029	7,093	88.3%	7,626	94.9%	-533	-6.6%
漁獲計		21,076	16,904	80.2%	17,745	84.1%	-841	-3.9%
特定		4,654	2,989	64.2%	2,629	56.4%	360	7.8%
合計		25,730	19,893	77.3%	20,374	79.1%	-481	-1.8%

*クロマグロ強度資源管理契約については、通常タイプへの換算を行っている。

*新型コロナウイルスの影響に伴う特例措置による積立免除金額を含む。

令和3年度加入目標

(1) ぎょさい(漁獲+特定養殖)

項目	2年度加入目標	2年度加入実績見込	3年度加入目標
マーケット(A)	2,205 億円	2,205 億円	2,011 億円
目標値・加入実績(B)	1,919 億円	1,786 億円	1,790 億円
未加入(A)-(B)	286 億円	419 億円	221 億円
加入率(B)/(A)	87 %	81 %	89 %

※2年度加入目標・実績見込欄のマーケットは元年度値から2年度減少見込金額を予め差し引いた金額である。
※目標値・加入実績は「共済限度額」である。

(2) 積立ぶらす

項目	2年度加入目標	2年度加入実績見込	3年度加入目標
マーケット(A)	257 億円	257 億円	227 億円
目標値・加入実績(B)	211 億円	198 億円	191 億円
未加入(A)-(B)	46 億円	59 億円	36 億円
加入率(B)/(A)	82 %	77 %	84 %

※目標値・加入実績は「漁業者+国」である。
※加入実績見込には新型コロナウイルスの影響に伴う特例措置による積立免除金額を含む。

(3) ぎょさい(定置漁具)

項目	2年度加入目標	2年度加入実績見込	3年度加入目標
マーケット(A)	333 億円	333 億円	330 億円
目標値・加入実績(B)	112 億円	89 億円	109 億円
未加入(A)-(B)	221 億円	244 億円	221 億円
加入率(B)/(A)	34 %	27 %	33 %

※目標値・加入実績は「網地参考値」である。

令和3年度推進協議会の加入目標

漁獲・特定養殖共済の共済限度額の加入目標は、二年度値を見直し修正したマーケット金額の二千十一億円に対し、一千七百九十億

円とし、目標加入率を八十九%に、また、二百二十七億円に対し、百九十一億円(漁業者十国)、目標加入率を八十四%と定め、未加入主要漁業・養殖業の加入に向け、協議会委員夫々の立場で、漁獲・特定養殖共済及び積立ぶらすの加入率の拡大に向け、引き続き

協議して行くこととなりました。また、さけ定置漁具についても、料率引下げ等の再周知により引き続き加入推進に取り組み、加入目標を共済価額で百九億円、マーケット金額の三百三十億円に対し、目標加入率を三十三%と定めました。